

Antec
Believe it.



Three Hundred

User's Manual

Manuel de l'utilisateur

Anwenderhandbuch

Manuale per l'operatore

Manual del usuario

取扱説明書

中文使用手冊

Antecでは常に高品質を保つために商品の改良を行っております。そのためお客様のケースがマニュアルに示される詳細と若干異なることがあります。ご使用上の問題はございません。こちらのマニュアルの出版時点では、記載されている説明は正確な内容となっております。

免責条項

こちらはAntecコンピューターケース専用のマニュアルになっております。マザーボード、周辺機器などの取り付けに関する詳しい情報は、お手持ちの製品に同梱されているマニュアルをご参照ください。

Three Hundredユーザーマニュアル

Three Hundred -ゲーミングケース

Three Hundredには、電源が搭載されておられません。お手持ちのシステムに対応可能な電源をお選びいただき、ケーブル等がマザーボード、周辺機器に十分届くかをご確認ください。弊社では、最新のATX規格に対応した省エネ設計のTruePower Quattro、TruePower Trio、NeoPower電源をお勧めいたします。

ケース内の安全性に配慮して鋭い角等に対しては、対策を施してありますが作業をされる際には、十分に時間を取り必要な安全措置をとることをお勧めします。とりわけ見づらい場所への作業等には、むやみに急いだり、不注意な動作をしたり、必要以上に力を加えることはお止めください。予め十分に注意をした上で作業をしてください。

セットアップ

1. 平らで安定した場所にケースを置いてください。（電源や拡張スロットのある側が手前になります。）
2. サイドパネルから手回しネジを取り外してください。手前へサイドパネルをスライドさせながら、ケースを開いてください。
備考: 手回しネジを安全な場所に保管してください。このネジはHDDケージのネジとは共用できません。
3. 同様にもう一方のサイドパネルから手回しネジを取り外してください。手前へサイドパネルをスライドさせながら、ケースを開いてください。手回しネジを安全な場所に保管してください。
4. フロントベゼルの左側には、3つのプラスチックタブがあります。これらにより金属のシャーシに取り付けを行います。ベゼルを外すには、上から下へとタブを外していきます。それからベゼルの角度を45°の角度に開き、ゆっくりとベゼルを持ち上げて取り外します。そうすることによりベゼルが容易に取り外せます。取り外したベゼルは、安全な場所に保管してください。
5. ケース内下部後方には、電源マウントがあります。また、印の付いたコネクタ付きケーブル(USB、PWR等)、取り付け済みのI/Oパネル、ハードウェアを含むツールボックス(ネジ、スパーサー等)があります。

備考: 危険ですので爪を使って、サイドパネルを取り外さないでください。



マザーボードのインストール

このマニュアルには、CPU、メモリ、その他拡張カードの取り付け方法は含まれておりません。特定のパーツの取り付け方法やトラブルシューティングに関しては、お手持ちのマザーボードのマニュアルをご参照ください。

1. サイドパネルを取り外した側を上にして、ケースを置いて下さい。
2. I/Oパネルがお手持ちのマザーボードに合っていることを確認してください。予め取り付けられているI/Oパネルがお手持ちのマザーボードに合わない場合は、マザーボードメーカーにお問い合わせください。

- マザーボードをスペーサー用の穴にあわせて置いて下さい。どの穴と一致しているかを覚えておいてください。全てのマザーボードがこれらの穴に一致するとは限りません。スペーサー用の穴は、一般的な配置になっていますので、機能面では影響がありません。
- マザーボードを持ち上げ、ケースから出してください。
- スペーサーを先ほどマザーボードと合わせた穴に設置してください。
- 取り付けたスペーサーの上にマザーボードを置いてください。同梱されている十字のネジでマザーボードをスペーサーに固定してください。
- これでマザーボードの取り付けが完了します。

電源の取り付け

- ケースを直立させ、電源をケース底部に置いてください。
備考： 底部にファンが搭載されている電源は、ファンが上部に向くように取り付ける必要があります。Three Hundredは、電源マウント用の穴は、通常どおりでも、上下が逆でも取り付けられるように設計されています。
- 電源を奥まで押し込み、マウント用の穴に合わせてください。
- 電源に同梱のネジで電源を固定してください。



ポートとLEDの取り付け

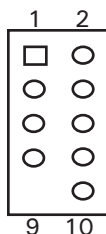
備考： お手持ちのマザーボードのマニュアルを参照し、特定のピンレイアウトやフロンパネルコネクタの位置をご確認ください。

- リセットスイッチ (RESET SWのラベル付き) を、マザーボードのRSTコネクタに接続します。これらのスイッチは極性 (プラス・マイナス) は関係ありません。
- 電源スイッチ (POWER SWのラベル付き) を、マザーボード上のPWRコネクタに接続します。
- 電源LEDコネクタを、マザーボード上のPower LEDコネクタに接続します。LEDコネクタは、色付の配線があるほうがプラス (+) になります。白または、黒の配線側は、マイナス (-) になります。LEDが点灯しない場合は、極性を入れ替えて接続してみてください。LED接続に関する更に詳しい情報は、お手持ちのマザーボードのマニュアルをご参照ください。
- H. D. D. LEDと書かれたハードディスクLEDコネクタをマザーボードのIDEコネクタに接続します。

USBポートの取り付け

備考： お手持ちのマザーボードのマニュアルを参照し、USBヘッダーのピンの配置が以下の表に一致することを確認してください。一致しない場合は、販売店にご相談ください。

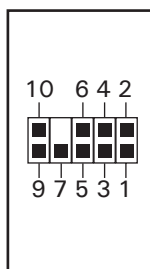
USBコネクタのピン配置



ピン	信号名	ピン	信号名
1	USB電源1	2	USB電源2
3	負の信号1	4	負の信号2
5	正の信号1	6	正の信号2
7	接地1	8	接地2
9	キー (接続なし)	10	空のピン

オーディオポートの接続 (AC'97及びHDA)

フロントパネルスピーカーおよびマイクロフォン接続から出ている、Intel®標準10ピンAC'97コネクタ及びIntel®標準10ピンHDA (ハイディフィニションオーディオ) コネクタは、マザーボードに対応するいずれかの1つの方法でマザーボードに接続することができます。以下の詳細をご参照ください。



ピン	ピン配置 (HD AUDIO)	ピン	ピン配置 (AC'97 AUDIO)
1	MIC2 L	1	MIC In
2	AGND	2	GND
3	MIC2 R	3	MIC Power
4	AVCC	4	NC
5	FRO-R	5	Line Out (R)
6	MIC2_JD	6	Line Out (R)
7	F_IO_SEN	7	NC
8	Key (no pin)	8	Key (no pin)
9	FRO-L	9	Line Out (L)
10	LINE2_JD	10	Line Out (L)

マザーボード及びサウンドカードの内部オーディオコネクタの位置を確認してください。ピン配置については、マザーボード、ビデオカードのマニュアルをご参照ください。

外部5.25” デバイスの取り付け

1. 両側のサイドパネルをセットアップの項目にある通り、取り外してください。
2. ドライブベイカバーをベゼルから取り外してください。
3. ケース前面から5.25” デバイスを挿入してください。
4. ドライブに同梱されているネジで固定してください。
5. 電源から適切なコネクタをデバイスに取り付け、デバイスをマザーボードに接続してください。
6. その他のデバイスも同じように取り付けてください。

3.5” デバイスの取り付け

1. 両側のサイドパネルをセットアップの項目にある通り、取り外してください。
2. ケース前面には、2つの120mmファンケースがあります。それぞれのファンケースは、3つのHDDベイを搭載しており、2つの手回しネジで固定します。
3. 2つの手回しネジを弛めてください。ファンケースを開き、ゆっくりと持ち上げながら取り外します。最大で6台のHDDが収容できます。
4. ケース前面からHDDを挿入してください。
5. 同梱されている手回しネジを使用し、HDDを取り付けてください。
6. 電源から適切なコネクタをデバイスに取り付け、デバイスをマザーボードに接続してください。
7. 他のHDDにも同じ作業を繰り返してください。
8. フロントファンケースをケースに戻してください。オプションの120 mmケースファンを取り付ける場合は、この時点で取り付けてください。詳しくは、クーリングシステムのファンの取り付けをご参照ください。

外部3.5” ドライブの取り付け

備考: このケースは、外部 3.5” ドライブトレイが同梱されていません。外部3.5” デバイスを利用される場合は、5.25” — 3.5” アダプターが必要です。購入を希望される場合は、代理店にご連絡ください。
ケーブルマネジメント

3.5” ケージの後面には、ケーブルマネジメントのコンパートメントがあります。

1. 右側のサイドパネルをセットアップの項目にある通り、取り外してください。



2. 3.5” ケージ裏に結束バンドが付いたコンパートメントがあります。
3. 余分なケーブル等をコンパートメント内で結束し配線してください。必要に応じて3.5” ケージ裏の結束バンドにケーブルを固定してください。これによりケーブルがエアフローを妨げることを防止します。

クーリングシステム

後部排気用 TriCool™ファン

ケース後部には、120 x 25mm TriCool™ファンが取り付けられています。こちらのファンにより排気を行います。このファンは、3可変速で必要に応じて最適な回転速度を設定できます。デフォルトではLowの設定になっています。

120mmファン詳細:

サイズ: 120 x 25mm TriCool™ ファン
 定格電圧: 12V DC
 起動電圧: 10.2V ~ 13.8V

スピード	入力電圧	エアフロー	静圧	音響雑音	入力
高 2000RPM	0.24A (最大)	2.24 m ³ / min (79 CFM)	2.54 mm-H2O (0.10インチ-H2O)	30 dBA	2.9 W
中 1600RPM	0.2A	1.59 m ³ / min (56 CFM)	1.53 mm-H2O (0.06インチ-H2O)	28 dBA	2.4 W
低 1200RPM	0.13A	1.1 m ³ / min (39 CFM)	0.92 mm-H2O (0.04インチ-H2O)	25 dBA	1.6 W

上部排気用 TriCool™ファン

ケース上部には、140mm ファンが取り付けられています。こちらのファンにより排気を行います。このファンは、3可変速で必要に応じて最適な回転速度を設定できます。デフォルトではLowの設定になっています。

140mmファン詳細:

サイズ: 140 x 140 x 25.4mm TriCool ファン
 定格電圧: DC 12V
 起動電圧: 10.2V ~ 13.8V

スピード	入力電圧	エアフロー	静圧	音響雑音	入力
高 1500RPM	0.28A (最大)	2.68 m ³ / min (94.6 CFM)	1.685 mm-H2O (0.066インチ-H2O)	31.8 dBA	3.36 W
中 1100RPM	0.2A	1.89 m ³ / min (66.8 CFM)	0.934 mm-H2O (0.036インチ-H2O)	21.4 dBA	2.4 W
低 700RPM	0.15A	1.33 m ³ / min (47 CFM)	0.40 mm-H2O (0.015インチ-H2O)	19.8 dBA	1.8 W

備考: これらのTriCool™ファンは、3可変速の切り替えて静音(Low)、パフォーマンス(Medium)、マキシマム(High)の速度が選択可能です。

備考: 通常、ファンが動作する最低電圧は5Vです。Antec電源等にあるファンコントロールやFan-Onlyコネクタを利用する際は、ファン速度を最大冷却のHighに設定することをお勧めします。ファンコントロールデバイスは、ファン速度を電圧の変化によって制御します。最小で4.5Vから5Vの間で電圧がかかるため、TriCoolをMedium(パフォーマンス)あるいはLow(静音)に設定し、ファンコントロールデバイスに接続するとファンが始動しないことがあります。ファンコントローラーですべて減圧された電圧が更にTriCoolの回路にて5V以下になることがあります。

オプションファン

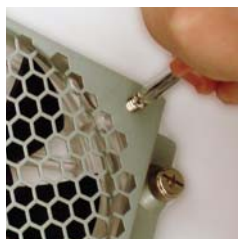
このケースには、オプションとして3つの120mm吸気用ファンマウントが搭載されています。サイドパネル（左）のファンマウント（1つ）とHDDケージ前面のファンマウント（2つ）があります。これらのファンには、Antec 120mm TriCool™にてLowの設定でご使用いただくことをお勧めします。これらのファンマウントにファンを取り付けることにより、空気がケース内部へ吸気されます。

サイド120 mmファン - このサイドファンは、VGAの冷却を促進するために取り付けます。サイドパネル上のファンブラケットにファンを置くことにより、ケース内に吸気されます。

フロント120 mmファン - 2つの120 mmファンをHDDベイ前のファンケージに取り付けることができます。

備考: これらのファンは、ケース内に吸気されるように取り付ける必要があります。

1. フロントベゼルをセットアップの項目にある通り、取り外してください。
2. いずれかのファンケージの2つの手回しネジを弛めてください。ケージを多少開きながら持ち上げて、ケージをケースから取り外します。
3. ケース内に吸気されるようにファンを合わせて、ファンに同梱されているネジで固定します。
4. ファンケージをケース前部に戻します。HDDベイ右側面の楕円形の穴からケーブルマネジメントエリアに電源コネクタを通します。
5. ケーブルをはさまないようにケージを閉じ、手回しネジを締めます。
6. ファンに電力が供給できるように接続し、2つ目のファンも同様の手順にて接続します。



洗浄可能なエアフィルター

フロントエアフィルター

フロントベゼル裏には、フィルターが搭載されています。

フィルターを清掃するには:

1. フロントベゼルをセットアップの項目にある通り、取り外してください。
2. フィルター上部の左端には、タブがあります。フィルターをベゼルに固定している止め具を押し下げながら、フィルターのタブをつまみ上げてフィルターを取り外します。



定期的なフィルターの洗浄が必要です。フィルターの洗浄を行わないと、ケース内の温度が上昇し、システムの安定性に影響があることがあります。御使用当初は、月に一回フィルターを確認されることをお勧めします。洗浄の頻度は、システムの利用頻度及び利用環境により異なります。24時間、常時システムが稼働している場合は、その他の場合と比較し、さらにフィルターの確認及び洗浄が必要になります。

Antec, Inc.

47900 Fremont Blvd.
Fremont, CA 94538
USA
tel: 510-770-1200
fax: 510-770-1288

Antec Europe B.V.

Stuttgartstraat 12
3047 AS Rotterdam
The Netherlands
tel: + 31 (0) 10 462-2060
fax: + 31 (0) 10 437-1752

Customer Support:

US & Canada

1-800-22ANTEC
customersupport@antec.com

Europe

+ 31 (0) 10 462-2060
europe.techsupport@antec.com

www.antec.com